回覧

見守り新鮮情報

事例1 「**マイナンバー**制度の導入に伴い、**個人情報**を調査中である」と言って、女性が来訪し、**資産**や**保険の契約状況**などを聞かれた。本当に**行政機関**がそのような調査をしているのか。　（60歳代　女性）

事例2 若い男性から「**マイナンバー**が順次届いており、みんな手続きをしているが、あなたは手続きしたか」との電話があった。「まだしていない」と答えると、「**早く手続きをしないと刑事問題になる**かもしれない」などと言われ、**不審**に思った。
（70歳代　男性）

マイナンバー詐欺にご用心

ひとこと助言

- マイナンバーの通知や利用手続き等で、国や自治体の職員が家族構成、資産や年金・保険の状況等を聞くことはありません。
- 不審な電話はすぐに切り、来訪の申し出があっても断ってください。
- 万が一金銭を要求されても決して支払わないようにしましょう。
- 少しでも不安を感じたら、すぐにお住まいの自治体の**消費生活センター**等にご相談ください（消費者ホットライン188）。

＊なお、マイナンバー制度の問い合わせは、内閣府のマイナンバー専用コールセンター0570-20-0178で受け付けています。

本文イラスト：黒崎 玄

見守り新鮮情報　第235号（2015年10月20日）発行：独立行政法人国民生活センター

回覧

見守り新鮮情報

就寝中に**寝返り**を打った際、足元付近に置いていた**衣類**が**電気ストーブ**に**接触**し**出火**した。初期消火を試みたが消火できず、逃げ遅れて**死亡**した。

（80歳代　女性）

電気ストーブを使用中の火災に注意！

ひとこと助言

●例年、12月からストーブによる火災が急増します。電気ストーブ類は、炎が出ていないため安全に見えますが、熱があるので火災の危険があります。

●ストーブの近くに布団・衣類や雑誌などがあると接触して出火する危険があります。ストーブの周囲には物を置かないことが大切です。

●寝るときや、その場を離れるときは、必ずスイッチを切るようにしましょう。使用しないときは電源プラグをコンセントから抜いておくことも予防につながります。

＊「電気ストーブ類」とは、電気ストーブ、カーボンヒータ、ハロゲンヒータ、温風機を含みます。

本文イラスト：黒崎 玄

見守り新鮮情報　第236号（2015年11月11日）発行：独立行政法人国民生活センター